



2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月10日

上場会社名 中野冷機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6411 URL <https://www.nakano-reiki.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森田 英治
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 渡辺 基二 (TEL) 03 - 3455 - 1311
 四半期報告書提出予定日 2020年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績 (2020年1月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	19,815	△13.1	609	△64.8	670	△62.6	483	△59.7
2019年12月期第3四半期	22,809	18.0	1,733	29.6	1,793	29.1	1,198	26.0

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 605百万円(△40.2%) 2019年12月期第3四半期 1,012百万円(8.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	95.97	—
2019年12月期第3四半期	236.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	33,109	25,621	73.4
2019年12月期	34,860	26,593	72.4

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 24,314百万円 2019年12月期 25,227百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	300.00	300.00
2020年12月期	—	0.00	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	300.00	300.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	27,367	△10.2	1,128	△48.7	1,214	△47.0	851	△43.1

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 -社(社名) 、除外 -社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8 「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年12月期3Q	5,068,000株	2019年12月期	5,068,000株
2020年12月期3Q	34,626株	2019年12月期	35,226株
2020年12月期3Q	5,033,104株	2019年12月期3Q	5,066,786株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります文字を入力してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年1月1日～2020年9月30日)における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大により、感染収束に至っていない状況となっており、厳しい状況が続きました。また、日本経済においても経済活動が再開し、経済施策等で回復を期待されているものの、感染収束に至っていない状況となっており、先行き不透明な厳しい状況が続きました。

このような中、2023年度を最終年度とする「中長期経営計画N-ExT 2023」は2年目を迎え、当社グループは「冷やす」技術をもとに最良の製品・サービスを生み出し、顧客と共に新しい課題に取り組むことで社会に貢献することをコンセプトに本計画を実行しております。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、国内においてはスーパーマーケット向け売上及びコンビニエンス・ストア向け売上は昨年の実績には及ばなかったものの、物流センター等の大型物件向け売上は堅調に推移しました。一方で経済活動を再開した中国における売上は、新型コロナウイルス感染拡大による影響で前年同期の実績に及ばず減収となりました。

利益については、競合他社との厳しい価格競争が続いていること、また「中長期経営計画N-ExT 2023」の実行により投資などにより前年同期に比べて減益となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は198億15百万円(前年同期比29億93百万円、13.1%減)、経常利益は6億70百万円(前年同期比11億22百万円、62.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億83百万円(前年同期比7億15百万円、59.7%減)となりました。

「中長期経営計画N-ExT 2023」に基づく事業別売上は次のとおりであります。

単位：百万円（百万円未満切捨て）

事業区分	2019年売上高	構成比 (%)	2020年売上高	構成比 (%)	対前年同期比 (%)
ショーケース・倉庫事業	18,121	79.5	15,239	76.9	△15.9
メンテナンス事業	2,630	11.5	2,770	14.0	5.3
海外事業	2,056	9.0	1,806	9.1	△12.2
合計	22,809	100.0	19,815	100.0	△13.1

「ショーケース・倉庫事業」は、ショーケース事業売上が新型コロナウイルス感染症の影響により昨年の実績に及びませんでした。倉庫事業売上は堅調に推移しました。その結果、対前年同期比15.9%減となりました。

「メンテナンス事業」は、新規に提案メンテナンス等を実施し、需要を掘り起こした結果、対前年同期比5.3%増となりました。

「海外事業」は、新型コロナウイルス感染拡大による影響で、対前年同期比12.2%減となりました。

なお、当社グループの事業は食品店舗向けの冷凍・冷蔵ショーケース等の製造・販売並びにこれらの付随業務からなる単一セグメントであるため、セグメント情報の記載をしておりませんが、所在地別の業績の概況は次のとおりであります。

①日本

国内の売上高は、スーパーマーケット向け売上及びコンビニエンス・ストア向け売上は、新型コロナウイルス感染症に基づく緊急事態宣言が5月に解除となりましたが、自粛期間中の引合いの延期や中止が大きく影響したことにより昨年の実績に及びませんでした。なお、物流センター等の大型物件向け売上は堅調に推移しました。

その結果、180億10百万円(前年同期比27億43百万円、13.2%減)となり、営業利益は6億39百万円(前年同期比10億39百万円、61.9%減)となりました。

②中国

中国の売上高は、生産活動を再開しましたが、新型コロナウイルス感染拡大による影響で売上高は18億82百万円(前年同期比2億66百万円、12.4%減)にとどまり、利益の面でも営業損失が30百万円(前年同期は54百万円の営業利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は331億9百万円となり、前連結会計年度末と比較して17億50百万円の減少となりました。

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は248億84百万円となり、前連結会計年度末と比較して23億11百万円の減少となりました。これは主にたな卸資産が前連結会計年度末と比較して5億25百万円増加した一方で、現金及び預金が21億64百万円減少したこと、受取手形及び売掛金が前連結会計年度末と比較して9億46百万円減少したことなどによります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末の固定資産は82億25百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億61百万円の増加となりました。これは主に建物及び構築物が1億73百万円、機械装置及び運搬具が1億57百万円増加し、投資有価証券が時価の上昇により2億3百万円増加したことなどによります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は39億52百万円となり、前連結会計年度末と比較して7億1百万円の減少となりました。

これは主に未払法人税等が前連結会計年度末と比較して4億44百万円減少、前受金（「その他」）が4億27百万円減少したことなどによります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末の固定負債は35億35百万円となり、前連結会計年度末と比較して77百万円の減少となりました。これは主に退職給付に係る負債が79百万円減少したことなどによります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は256億21百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億71百万円の減少となりました。これは主に配当金の支払などにより利益剰余金が10億37百万円減少したことなどによります。

この結果、自己資本比率は73.4%となり、前連結会計年度末と比較して1.0ポイントの増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の拡大が当社に与える影響について、合理的な算定が困難であることから通期業績予想を未定としておりましたが、緊急事態宣言が解除され徐々に経済活動が再開されている状況を踏まえ、現時点において入手可能な情報をもとに業績予想の算定が可能になったため、通期の連結業績予想を公表することとしました。

詳細につきましては、本日別途公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,551,132	17,386,559
受取手形及び売掛金	4,851,718	3,905,577
電子記録債権	180,100	261,857
商品及び製品	1,106,922	1,521,628
仕掛品	246,049	337,669
原材料及び貯蔵品	1,028,265	1,047,663
その他	232,004	423,979
貸倒引当金	△192	△190
流動資産合計	27,196,001	24,884,744
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,856,403	5,122,087
減価償却累計額	△3,614,025	△3,705,724
建物及び構築物(純額)	1,242,377	1,416,362
機械装置及び運搬具	3,540,168	3,697,351
減価償却累計額	△2,683,292	△2,682,554
機械装置及び運搬具(純額)	856,876	1,014,796
土地	1,101,748	1,101,748
建設仮勘定	51,162	20,635
その他	736,295	747,930
減価償却累計額	△665,202	△683,714
その他(純額)	71,093	64,216
有形固定資産合計	3,323,259	3,617,760
無形固定資産		
土地使用権	208,722	200,891
その他	233,112	365,038
無形固定資産合計	441,835	565,929
投資その他の資産		
投資有価証券	3,090,098	3,293,304
繰延税金資産	755,286	697,279
その他	63,046	87,350
貸倒引当金	△9,514	△36,383
投資その他の資産合計	3,898,917	4,041,550
固定資産合計	7,664,011	8,225,240
資産合計	34,860,013	33,109,985

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,906,794	2,058,252
短期借入金	250,000	250,000
未払費用	669,944	685,943
未払法人税等	451,763	6,953
未払消費税等	145,625	10,412
賞与引当金	68,012	316,079
製品保証引当金	93,423	77,992
工事損失引当金	137,363	210,159
その他	931,111	337,064
流動負債合計	4,654,037	3,952,856
固定負債		
繰延税金負債	1,267	1,245
役員退職慰労未払金	154,197	146,197
役員株式給付引当金	98,483	117,832
退職給付に係る負債	2,909,478	2,829,791
資産除去債務	26,159	26,163
その他	422,889	414,196
固定負債合計	3,612,477	3,535,426
負債合計	8,266,514	7,488,283
純資産の部		
株主資本		
資本金	822,650	822,650
資本剰余金	522,058	522,058
利益剰余金	23,210,467	22,173,174
自己株式	△239,736	△235,637
株主資本合計	24,315,439	23,282,246
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	675,674	805,647
為替換算調整勘定	235,911	226,407
その他の包括利益累計額合計	911,586	1,032,054
非支配株主持分	1,366,472	1,307,401
純資産合計	26,593,498	25,621,702
負債純資産合計	34,860,013	33,109,985

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)
売上高	22,809,345	19,815,985
売上原価	19,340,229	17,453,296
売上総利益	3,469,116	2,362,689
販売費及び一般管理費	1,735,451	1,753,227
営業利益	1,733,664	609,461
営業外収益		
受取利息	43,550	40,719
受取配当金	21,939	23,105
仕入割引	3,438	—
補助金収入	—	2,000
受取地代家賃	1,631	1,651
その他	4,406	—
営業外収益合計	74,967	67,476
営業外費用		
支払利息	4,965	4,998
売上割引	888	708
為替差損	9,614	892
その他	—	172
営業外費用合計	15,469	6,771
経常利益	1,793,162	670,166
特別利益		
固定資産売却益	303	282
特別利益合計	303	282
特別損失		
固定資産除却損	2,697	4,027
固定資産売却損	211	—
特別損失合計	2,909	4,027
税金等調整前四半期純利益	1,790,557	666,421
法人税等	546,945	173,020
四半期純利益	1,243,612	493,400
非支配株主に帰属する四半期純利益	44,820	10,361
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,198,792	483,039

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,243,612	493,400
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△72,582	129,972
為替換算調整勘定	△158,984	△18,239
その他の包括利益合計	△231,567	111,733
四半期包括利益	1,012,045	605,133
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,043,362	603,507
非支配株主に係る四半期包括利益	△31,317	1,626

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)及び当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

当社グループの事業は、食品店舗向けの冷凍・冷蔵ショーケース等の製造、販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております